

研究実施のお知らせとお願い

1. 研究課題名

大学生における発達特性と関連した困り感と大学生活に関する意識、メンタルヘルスとの関連—大学での人間関係、所属感の関与に注目して—

2. 研究の目的

自閉スペクトラム症や注意欠如多動症などの発達障がい及びその傾向のある学生さんが、良好なメンタルヘルスを維持しながら、学業を達成し、充実した大学生活を送ることができるよう、個別の支援や大学環境の整備を行っていくことは、大学における重要な課題となっています。

本研究では、大学生における発達特性と関連した困り感と大学生活に関する意識、メンタルヘルスとの関連について、大学での人間関係や所属感の関与に注目して検討を行います。それにより、発達障がい及びその傾向のある学生さんへの個別の支援や人的環境整備のあり方を見出していくことを目的としています。

3. 研究の方法

- ① 研究対象：2024年9月27日～2024年10月4日に実施した2024年度後学期受講登録時学習状況等アンケートに回答された方。
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日
- ③ 研究方法：①に該当される方のアンケートの回答を統計的に分析します。対象となる方に新たなご負担をお願いすることはありません。

本研究は、京都工芸繊維大学研究倫理審査委員会の承認を受けて実施するものです。

4. 研究に用いる情報の種類

研究に用いる情報は、回答者の学年、受講登録時学習状況等アンケートの「学生生活調査：修学と学生生活」のパートの「Ⅵ. 大学生活全般」の部分、「学生生活調査：メンタルヘルスと悩みや困りごと、大学での人間関係」のパートの「Ⅷ. メンタルヘルスと悩みや困りごと」「Ⅹ. 大学での人間関係」の部分の回答です。氏名等、個人を特定しうる情報は取得しません。

5. 個人情報保護の方法

本研究で取得する情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

本研究では、氏名等の個人を特定しうる情報は取得せず、代わりに新しく符号をつけ、完全に匿名化したうえで研究を行います。匿名化された情報は、鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。本研究で取得した情報が、本研究以外の目的で使用されることはありません。

6. 研究成果の公表

研究の成果は、学会発表や学術論文の形で公表する予定です。公表にあたっては、発表の場となる学会等の倫理基準に沿った様式・内容で公表します。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、この研究のためにご自身のアンケートの回答を使用してほしくない場合は、研究対象としないので、2025年5月31日までに下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、申し出た方に不利益が生じることは一切ありません。

研究代表者・連絡先:

アクセシビリティ・コミュニケーション支援センター/基盤科学系 教授 三好 智子

電話:075-724-7145 Email: csr@jim.kit.ac.jp